

りすのきだより

2025 りすのき保育園 7月1日

毎年、ぼくと弟は慰霊の日に

おばあちゃんの家に行って

仮壇に手を合わせウートートーをする

一年に一度だけ

おばあちゃんが歌う

「空しゅう警報聞こえてきたら

今はぼくたち小さいから

大人の言うことよく聞いて

あわてないで さわがないで 落ち着いて

入って いましょう防空壕（ごう）」

五歳の時に習ったのに

八十年後の今でも覚えている

笑顔で歌っているから

楽しい歌だと思っていた

ぼくは五歳の時に習った歌なんて覚えていない

ビデオの中のぼくはみんなに楽しそうに踊りながら歌っているのに

一年に一度だけ

おばあちゃんが歌う

「うんじゅん わんにん 艦砲ぬ くえーぬくさー」

泣きながら歌っているから悲しい歌だと分かっていた

歌った後に

「あの戦の時に死んでおけば良かった」

と言うからぼくも泣きたくなかった

沖縄戦の激しい艦砲射撃でケガをして生き残った人のことを

「艦砲射撃の食べ残し」

と言うことを知って悲しくなった

おばあちゃんの家族は

戦争が終わっていることも知らず

防空壕に隠れていた

戦車に乗ったアメリカ兵に「テテコイ」と言われたが

戦車でひき殺されると思い出で行かなかった

手榴弾（しゆりゅうだん）を壕の中に投げられ

おばあちゃんは左の太ももに大けがをした

うじがわいて何度も皮がはがれるから

アメリカ軍の病院で

けがをしていない右の太ももの皮をはいで

皮心移植をして何とか助かった

でも、大きな傷あとが残った

傷のことを誰にも言えず

先生に叱られても

傷が見える体育着に着替えることが出来ず

学生時代は苦しんでいた

五歳のおばあちゃんが防空壕での歌を歌い

「艦砲射撃の食べ残し」と言われても

生きててくれて本当に良かったと思った

おばあちゃんに

生きていてくれて本当にありがとうと伝えると

両手でぼくのほっぺをさわって

「生き延びたくとう ぬちぬ ちるがたん」

生き延びたから 命がつながったんだね

とおばあちゃんが言った

八十年前の戦争で

おばあちゃんは心と体に大きな傷を負った

その傷は何十年経（た）っても消えない

人の命を奪い苦しめる戦争を二度と起こさないように

おばあちゃんから聞いた戦争の話を伝え続けていく

おばあちゃんが繋いでくれた命を大切にして

一生懸命に生きていく

毎日暑い日が続いているが、7月は年長のお泊まり会、夏まつり、水あそび、同窓会など夏ならではの楽しいことがたくさんあります。暑さ対策を充分に行い、楽しい時間を過ごせるよう計画してまいります。また、七夕短冊展のご協力ありがとうございました。かわいらしい願い事から世界平和を願う願い事まで、たくさんのがれています。キリスト教保育のメッセージや表紙の詩（沖縄慰霊の日・小学6年生・城間一歩輝さん『おばあちゃんの歌』）からは、戦争の痛みや悲しみが伝わってきます。子どもたちのかわいらしい願い事がかなうよう、私たち大人は戦争があったことを知り、戦争をおこさないよう学び続けていかなければなりません。夏は『平和』について考えさせられる季節でもあります。楽しい経験と学ぶ経験、どちらも大切にていきたいと思っています。

理念 ○ りすのき保育園は、キリスト教精神に基づき、乳幼児の健康な心身の成長をめざした保育と保育運営を行っていきます。

活動 ○ 年長は大人に助けられながら「お泊まり会」を計画し、協力して生活し、一つのことを成し遂げた喜びを感じる。
○ 七夕や夏まつりなど、日本の伝統文化に触れ、自分たちで飾りを作りながら、のりやはさみの使い方を学び、色彩の美しさを体感する。

キリスト教保育 「平和を創り出すひとたちはさいわいである。」マタイによる福音書5章9節

6月23日、沖縄では敗戦後80回目の慰霊の日を迎えました。今年はテレビで例年より詳しく報道されたように感じました。伊江島には、その当時東洋一の飛行場があり、日本軍の基地があったことで集中砲火を浴びたとのこと。その為に島民の半数にあたる1300人以上の人命を落とされたことや逃げ惑う中、集団自殺を日本軍から強要され、亡くなった方も多くいました。「国家」は国民を守らないことが顧みになってしまったことも、しっかりと認識したいものです。先日、EUでは米国の要望に応えて軍事費の大幅な増額を決めたことが報道されました。今後米国はこれをアジア諸国にも求めることのこと。2027年には国民総生産の2パーセントに軍事費増額を決めた日本政府が、今後どのような対応をしていくのかしっかりと批判的に見ていかないと、子ども達の笑顔を守れなくなるのではないかと心配です。平和な世界を願いつつ、子ども達が安心安全の中で楽しく過ごせる日々を大切にしたいですね。福島

消息 (園児) どんぐり 3歳児 1名 転居のため6月退園 また会いましょう。
どんぐり 3歳児 1名 7月より入園 よろしくお願ひします。

(職員) 家庭の都合により6月で退職。

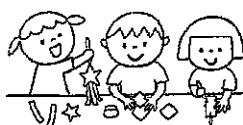
(ボランティア) 小・中・高校生のみなさん よろしくお願ひいたします。

りすのき美術館 ○ 七夕短冊展 ○ 夏の風物



予定日程 4日(金) お泊まり会 [年長]
こりすキッチン [年長]
5日(土) お泊まり会報告会
12日(土) 避難訓練
16日(水) 身体測定
19日(土) 夏まつり
22日(火) 小1同窓会

23日(水) 誕生日会・子ども礼拝
24日(木) 中1同窓会
26日(土) 性の研修 [保護者・職員]
29日(火) からだの話 [年長・年中]



くるみの部屋（0才）

暑い日が増えてきました。今後もお子さんの体調に合わせて沐浴を行い、汗を流しサッパリとし気持ちよく過ごしていきたいと思います。はじめはドキドキする子もいるかもしれません、ゆっくりと進めていきます。

「あーあー」「まんまんまん...」などお話をたくさん聞かせてくれ、わらべうたに合わせ体を揺らしたり、吊るしたビーチボールを手と足で掴んだりしています。寝返りができた、ハイハイでの移動が増えたなど日に日に成長を見てくれるくるみの子どもたちです。お友達と目が合い笑い合う姿もほほえましいです。これからも一人ひとりが安心してあそべるように見守り、気持ちに共感していきます。

ホールやテラスなどにも出て過ごしていきたいと思います。

まつぼっくりの部屋（2才）

暑い日が増えてきましたが、子どもたちは元気に遊んでいます。服を着たままでの水あそびが始まりました。

じょうろに水を入れて流したり水車に水を流してクルクル回したり、笑顔で遊んでいる子どもたちです。「だんごむし！」と、ダンゴムシを見つけている子もいました。

お部屋では、友だちと話しながら遊んでいる姿が見られるようになってきました。「これかして」や「これあげる」、「あとでね」などと話しながら料理をしたりパズルをしたりしています。

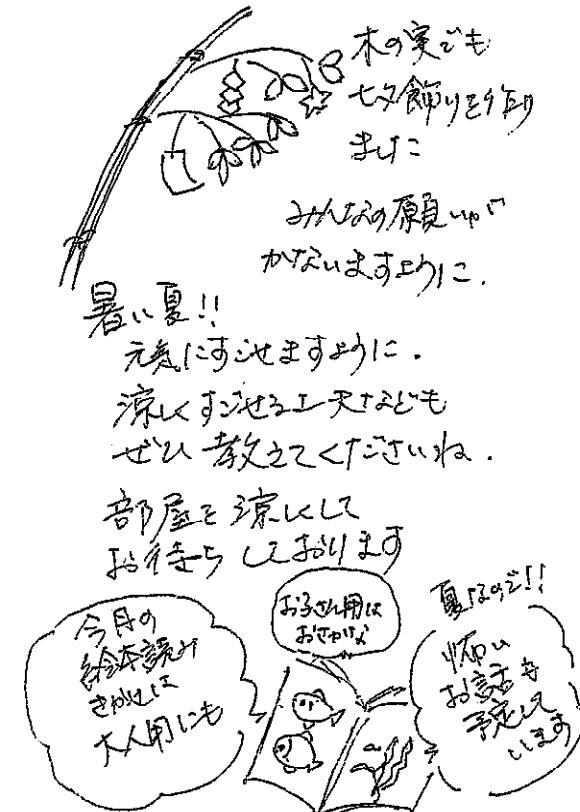
これから暑い日が多くなりますが、安全に留意しながら水あそびをして涼しく過ごしたいと思います。

なつめの部屋（1才）

お部屋では、積み木をつなげた『電車』を押し「ガタンゴトン」と口ずさみながら遊び、トンネルを大人が作るとくぐらせて「おお～！」と喜びの声を上げていました。また、赤ちゃん人形や大きなくさんを抱っこしてかばんを持ってお散歩したり、寝かせたりとお世話する姿が見られます。ボウルやコップにチェーンを入れ飲み物や食べ物に見立て食べる真似をしてはお友だちとニッコリ微笑ましいひと時もありました。

6月中旬から晴れた日にはテラスで服を着たまま水あそびを始めています。7月からは水着を着て水を張ったたらいに入ります。水あそびをしない日でも、ホールで体を動かし、汗をかいたら体拭き、体調に合わせてシャワーをしてさっぱりと過ごしていきたいと思います。

木の実の部屋（子育て支援）



どんぐりの部屋（3・4・5才）

保育参観 矢野から保育参観が
来ます。友達との関わりや課業、外
での不満を見ています。
家庭と一緒に子ども達の成長を見守って
いけるところです。

お泊り会 7/4～5(年長のみ)

当日に向けてみんなで少しずつ準備を
すめています。夕食のメニューは？夜の探検
で何？みんなで寝るのか？等々、
ドキドキ、ワクワクしながら当日を楽しみ
にしています。

お弁当箱給食 7/10(木)

お弁当箱に弁当食をへれて貰います。

なつまつり 7/19(土)

子ども達といっしょに作り、お祭りを楽し
していきます。父母会の皆様よろしくお願いします。

戸外遊びの予定

くるみ

沐浴をして汗を流し、
気持ちよく過ごします。

なつめ

体調面に配慮しながら
水に親しむ活動をします。

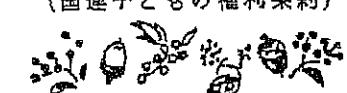
まつぼっくり

シャワーや水あそびをして
汗を流して気持ちよく過ごし
ます。

どんぐり

体調や天候を考慮し
大きなプールに入ります。
安全に十分気をつけながら、
水あそびを楽しめます。

こどもにいちばん
よいことコーナー
(国連子どもの権利条約)



なつまつり

7月19日(土)9:15～11:30

(受付は11:00まで)

すいかわり、ボーリング、
チューペット販売、おみこしなど
開催時間の自由な時間にお越しください。
どの時間でもすいかわりやゲームを楽し
むことができます。

詳細は後日お配りします。

みなさんの参加
お待ちしています！

